

★中央方面隊では新潟市消防団員を募集しています！★

新潟市内に居住、勤務または通学している18歳以上で健康な方なら
どなたでも入団できます。

詳しくは、中央消防署消防団係（025-288-3119）までお問い合わせください。新潟市消防団のPRアニメーション動画を新潟シティチャンネル（YouTube）で公開していますので、是非ご覧ください。



入団編



休日編



動画は
こちらから

○消防団の身分・待遇○

消防団員は任務の重要性から、その身分は市長・市議会議員と同じ「特別職の地方公務員」です。

（地方公務員法第3条第3項第5号）

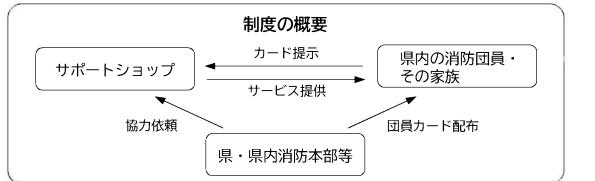
また、待遇については、消防団活動の労苦に報いるため消防団員の階級に応じた年額報酬や、
水火災・訓練などの職務に従事した場合には出動報酬が支給されます。

その他にも、万一、消防活動により怪我をした場合の損害補償や在職年数に応じた「退職報
償金」など様々な待遇策を講じています。



★にいがた消防団員サポート制度★

この制度は、地域全体で消防団を応援し、消防団員の皆さまが誇りをもって消防団活動に取り組むことができる環境を整備することで、消防団を中心とした地域防災力の充実強化につなげていくことを目的としており、消防団員やその家族が、協力店（サポートショップ）で団員カードを提示すると、割引等のサービスが受けられる制度です。



制度についての詳細は
下記QRコードから



ご存じですか？ 消火器の使用期限



初期消火に大変有効な消火器を、万が一に備え、設置しているお宅も多いと思いますが、**消火器に
使用期限があることをご存じでしょうか？住宅用消火器の場合、使用期限は概ね5年です。**

使用期限は、本体に表示されており、期限を過ぎた消火器は正常に使えないこともあります。

また、**本体にへこみなどの変形や損傷、腐食（さび）がある場合は絶対に使用しない**
ようにしましょう。

△ 使用期限を過ぎた消火器や本体に異常がある消火器を廃棄するには

平成22年1月から消火器をリサイクルする制度（廃消火器リサイクルシステム）
が始まっています。廃棄する場合はリサイクル処分となります。

リサイクル処分の詳細は、「消火器リサイクル推進センター」のホームページを
ご確認ください。



消火器のリサイクルはこち
ら日本消火器工業会ホームページ

○編集後記○

皆さま「消防団」を知っていますか？消防団員の正体は、
あなたと同じまちの人々です。普段は会社員や学生、主婦として生活しながら地域密着でまちの安全を守っています。そんな私たちの活動を少しでも知ってもらいたいと思いFire Busters第18号を編集しました。

消防団員には地域の人なら誰もなれます。地域のために役に立ちたい。そんな想いを活かせる場所、それが「消防団」です。私たちの活動に興味を持った方、ぜひ地域のため一緒に活動してみませんか？

編集委員長 中山 規公

◇広報誌編集委員◇

委員長
中山 規公（方面隊本部）

◇新潟市消防団中央方面隊広報誌◇

「中央FIRE BUSTERS」第18号
令和5年4月1日発行

委員

霜鳥 祥之（万代分団）
金沢 則夫（山潟分団）
小林 守雄（鳥屋野分団）
本間 清人（鏡淵分団）
坂井 亮紀（湊分団）
赤原 悟（関屋分団）
ひまわり隊15名

◇編集・発行◇

新潟市消防団中央方面隊本部
〒950-1141
新潟市中央区鐘木257番地1
新潟市中央消防署地域防災課内
TEL 025-288-3119
FAX 025-288-3315
E-mail chiiki.cfs@city.niigata.lg.jp

ファイバー

バスター

Fire Busters

新潟市消防団 中央方面隊

私たちの街は
私たちで守る



家族で活躍している消防団員



○鏡淵分団 大倉一浩 分団長（写真：中央）

我々消防団員は、日頃それぞれ別の仕事をしていますが（ちなみに私は、町の酒屋です）
いざ災害（地震・火災等）が起きたとき、消防職員と協力し消防活動や救助活動を行います。
いつでも災害活動に「安全・迅速・冷静」に対応できるように、定期的に訓練や機械器具の点検・整備を行っています。

また、地域の方々に、家族や身の回りの人間に何かあった時の為に、心肺蘇生法（胸骨圧迫やAEDの使い方）や止血法、簡易担架の作成要領などを指導しています。
“俺たちのまちは、俺たちがまもる”という強い使命感を持ち、地域の安全確保の為に活動しております。

○鏡淵分団 大倉吉人 団員（写真：右）

父が入団していたこともあり、幼い頃から身边に感じていた消防団。今後は私が消防団の一員として、地域の皆さまのお役に立てるよう尽力していくたらと思います。

○ひまわり隊 大倉淳奈 団員（写真：左）

私はひまわり隊という広報活動を主とした隊に所属しています。火災予防啓発活動や幼稚園での防火教育を行っています。消防団での父親の姿が入団するきっかけであり、地域に貢献したいと考えたのが入団の決め手です。

新潟市消防団中央方面隊の活動



中央方面隊長
小竹 清之

皆さまには、日頃から消防団活動に多大なご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。近年、全国各地で甚大な被害を及ぼす大規模な自然災害が発生し、地域住民の安心・安全を脅かしており、昨年8月の村上市や関川村などに被害をもたらした豪雨災害は記憶に新しいところです。火災はもとより、これらの自然災害や、いつ発生するかわからない様々な災害に対し、地域防災の中核として活動する消防団には、地域住民からはますます大きな期待が寄せられています。中央方面隊は、地域住民の安心・安全を守るため、訓練や防火・防災活動に取り組むとともに、中央消防署及び自主防災組織と連携を図り「私たちの街は私たちで守る」という郷土愛護の精神と使命感のもと、団員一丸となって皆様の負託に応えていきますので、引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

1 訓練・研修

安全、確実、迅速に消防活動ができるよう年間を通して訓練、研修を行っています。



2 地域に根差した防火・防災活動

防火広報や自主防災訓練などで地域住民に防火・防災の啓発活動を行っています。



3 学生消防団による火災予防広報活動

中央区の専門学校に在籍する学生も学生消防団員として市民に火災予防を呼び掛けています。



各種広報活動で市民への火災予防や入団促進の呼びかけ

ひまわり隊（女性消防団員）の活動



ひまわり隊部長
池田 こずえ

消防団というと男性が消火活動をしているイメージが強く、怖くて危険だと思っていませんか？私たち「ひまわり隊」は女性だけで編成されており、年齢層も幅広く、いろいろな職業の方が活動しております。

火災予防運動の広報活動や、地域の自主防災訓練での応急手当指導など、さまざまな活動があります。その中でも、幼稚園や保育園での幼児教育に力を入れています。子供たちに地震や火災の怖さ、避難の仕方などを紙芝居やクイズを通して教えています。子供の頃、保育士になるのが夢だった私は、とてもやりがいを感じております。

防火・防災のリーダーとして、地域の安心と安全を守る活動を一緒にしませんか？

ひまわり隊は、火災などの災害出動はしませんが、火災予防広報や高齢者家庭・幼児に対する防火指導、自主防災訓練での応急手当指導などを行っています。

1 火災予防広報

火災予防運動期間などに街頭防火広報で市民に火災予防を呼び掛けています。



2 幼児への防火教育

保育園や幼稚園を訪問し、幼児に正しい火の取扱い方について紙芝居などを活用し防火教育を行っています。



3 その他の活動



消防出初式の分列行進に参加



自主防災訓練などで地域の方に応急手当を指導



定例会を年4回程度開催し意見交換を実施